



都市地下空間活用研究会

Urban Underground Space Center of Japan

USJ NEWS LETTER

令和5(2023)年12月 No.18

ACUUS 2023 国際会議 参加報告 (速報)

去る11月1日(水)から4日(土)までの4日間にわたり、ACUUS 2023 国際会議がシンガポールで開催されました。当研究会は岸井隆幸会長を団長として、総勢14名からなる派遣団を結成し、7件の論文発表ほかの各種行事に参加し、併せて現場見学を実施してまいりました。今回はその概要を速報し、詳細は別途報告書を作成して、改めてご紹介いたします。



ACUUS2023 シンガポール 参加者一同

◆ACUUS 2023 シンガポール

ACUUS(The Associated Research Centers for the Urban Underground Space)の第18回国際会議が、サンテック・シンガポール・コンベンション&エキシビション・センター(Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre)で約500名の参加者のもとで開催されました。

主な行事は、初日午前の開会式に始まり、その後キーノートセッション(2件)、パネルディスカッション(1件)、テーマ別特別セッション(6件)、歓迎レセプション(11/1)、カンファレンス・ディナー(11/2)、主催者現地視察会(11/4)などが続きました。一方、研究報告は3つの会場で同時並行して約150件の発表がありました(11/1~3)。今回は中国上海のサテライト会場他世界各国に同時配信するハイブリッド方式で開催されました。またポスタープレゼンテーションは会場内のロビーで展示され、当会からも会員の日建設計がその取組を説明し、Best Poster 賞を受賞しました。



キーノートセッションを聴く派遣団



特別セッションで報告する岸井隆幸会長

同時に ACUUS 理事会、総会が会場内で開かれました (11/2)。この総会で故黒川 洸先生に名誉会員の称号が叙され、当会の岸井会長にはフェローが授与されました。

なお、次回第 19 回国際会議は 2025 年秋にセルビアのベオグラードで開催されることが決まっています。

◆当研究会派遣団



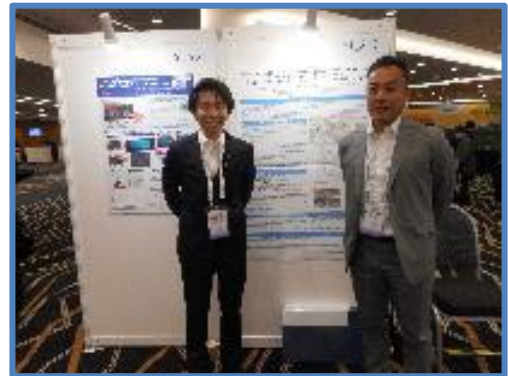
当会派遣団と ACUUS 会長、事務局長

岸井会長を団長とし、日本大学理工学部土木工学科教授の中村英夫先生、国交省都市局街路交通施設課 福元正武 街路交通施設企画室長、当研究会の会員、オブザーバーをメンバーとして、別表のとおりディベロッパー3社、設計事務所、コンサルタント、そして当研究会事務局の計 14 名の皆さんが参加しました。

派遣団の基本行程は、前日にシンガポール入りして、1 日(水)から 3 日(金)までの 3 日間に 7 件の研究成果を報告し、その合間にシンガポール市内の地下鉄、地下街などを精力的に見学

しました。また、4 日(土)は都市開発の建設現場である Punggol Digital District、Tengah's Park District の 2 か所を視察しました。更に、6 日(月)午前は都市再開発庁 (URA) を訪問し、併せてシティギャラリーで展示の説明を受け、同日午後は五洋建設の地下道路工事現場ノースサウスコリドー高速道路 (NSC) N105 工区を見学しました。

なお、URA 訪問にあたっては、国土交通省から URA に出向されていた鈴木 豪様、現在出向されている小林彩佳様にお骨折りいただき、現在シンガポール日本国大使館一等書記官の牧田聡二様にも同行いただきました。五洋建設の現場見学については (一社) 海外建設協会 顧問 山口悦弘様にご紹介いただき、現地では同社国際部門の荒木俊雄様、藤田恭三様ほかにご案内いただきました。この誌面を借りて厚く御礼申し上げます。



パネル展示の福田太郎氏、石黒翔也氏



シティギャラリーで展示を見学



ノースサウスコリドー現場見学

ACUUS 国際会議での発表の様子



阿部 憲太氏



中村 英夫先生



井坂 和広氏



福本 大輔氏



雨宮 克也氏



福元 正武氏

ACUUS2023 シンガポール派遣団一覧

(敬称略)

企業・団体名	部署	役職	氏名
都市地下空間活用研究会		会長	岸井 隆幸
日本大学	理工学部 土木工学科	教授	中村 英夫
国土交通省	都市局 街路交通施設課	街路交通施設企画室長	福元 正武
(株)日建設計	都市・社会基盤部門 都市開発グループ	ディレクター	福田 太郎
(株)日建設計	都市・社会基盤部門 都市開発グループ		石黒 翔也
三菱地所(株)	都市計画企画部	理事	渡部 哲也
三菱地所(株)	都市計画企画部	マネージャー	阿部 憲太
三井不動産(株)	建設企画部	部長	雨宮 克也
森ビル(株)	計画企画部計画推進2部	課長	加藤 昌樹
森ビル(株)	設計部 設計監理部 (土木・外構担当)	担当	田中 草平
森ビル(株)	都市開発本部 計画推進2部		井坂 和広
(一財)計量計画研究所	研究本部 都市地域・環境部門	担当部門長(兼) 東北事務所次長	福本 大輔
都市地下空間活用研究会		事務局長	森 功一
都市地下空間活用研究会		上席研究員	横塚 雅実

日 程 表

	月日(曜日)	発着地/滞在地	現地時間	交通機関	内容
1	10月31日 (火)	羽田空港集合 東京(羽田)発 シンガポール着	9:00 10:55 17:40 20:00	NH841	空路、シンガポールへ 到着後ホテルへ 結団式 (ホテルグランドパシフィック泊)
2	11月1日 (水)	シンガポール滞在	8:30 17:15		■「ACUUS国際会議」参加 オープニングセレモニー 論文発表、ポスターセッション ウェルカムレセプション(ACUUS主催) (ホテルグランドパシフィック泊)
3	11月2日 (木)	シンガポール滞在	9:00 19:00		■「ACUUS国際会議」参加 パネルディスカッション Special Session 1: 岸井先生の講演(11:30~) 論文発表、ポスターセッション ACUUS理事会・総会 ■シティリンクモール(地下街)当の見学 カンファレンスディナー(ACUUS主催) (ホテルグランドパシフィック泊)
4	11月3日 (金)	シンガポール滞在	9:30 19:00		■マリナベイ地区等の視察 ■「ACUUS国際会議」参加 発表者懇労会 (ホテルグランドパシフィック泊)
5	11月4日 (土)	シンガポール滞在	9:00 10:00 14:30 19:00	MRT 専用バス 専用バス	MRTにてフンゴル駅へ ■LRTフンゴル線乗車 ■Punggol Digital District (フンゴル デジタル地区内をバスにて視察) 移動途中、The Woodleigh Mall ■Tengah's Park District (テンガ パーク地区内をバスにて視察) ■南洋理工大学、国立シンガポール大学視察 意見交換会 (ホテルグランドパシフィック泊)
6	11月5日 (日)	シンガポール滞在	終日		■ジュエル・チャンギ・エアポート等個別に視察 (ホテルグランドパシフィック泊)
7	11月6日 (月)	シンガポール滞在	9:30 10:30 14:00 14:30 19:00	MRT 専用バス	MRTにてマックスウェル駅へ ■シンガポールシティギャラリー見学 及び URAとの意見交換 シティギャラリー前再度集合、専用バスで移動 ■五洋建設の道路工事現場を訪問、見学 ノースサウスコリドー高速道路(NSC)のN105工区 解団式 (ホテルグランドパシフィック泊)
8	11月7日 (火)	シンガポール発 東京(羽田)着	10:50 18:25	NH842	着後、解散